

マスク着用ルールが緩和



新型コロナの感染拡大から4年目を迎える中で、マスク着用を前提とした日常生活が大きく変わることになりました。効果的な場面について、厚生労働省は、医療機関を受診するときや、重症化リスクの高い人が多い医療機関や高齢者施設などを訪問するとき、通勤ラッシュ時など混雑した電車やバスに乗車するときとしています。今後は、状況に応じた柔軟なマスク着用が我々に求められます。不安を抱える人に寄り添い、お互いの考え方や立場を尊重し、それぞれの判断に異を唱えない、差別をしない、偏見を持たないことを心掛けてまいります。

さて、市民の皆さまも関心の高い、

新型コロナウイルスの第8波も、感染者数は1月末より減少傾向を続け収束しつつあるとみられます。この間も最前線でご尽力いただきました関係者の皆さまに感謝申し上げます。そして、新型コロナウイルス対策として政府が推奨していた「マスク着用ルール」が今月13日から変更されます。新型

国保匝瑳市民病院の建て替え整備の検討状況について、私としても最優先で取り組むべき重点施策の一つと考えており、市民病院内に新たに病院建設室を設置し、病院および市役所の関係課、また市議会にもお諮りしながら協議を進めてきたところであります。現在市では、建設候補地を含めた市民病院の建て替え整備に関する基本構想・基本計画の検討を行っており、この案をより良いものとするため、皆さまからのご意見をお寄せいただいておりますので、ご協力をお願いいたします。

いよいよデマンド型交通の運行が4月1日(土)からスタートします。運行に際しては、皆さんにより親しんでもらえるよう名称を募集し、多くの皆さんからご応募いただきありがとうございます。おかげさまで素敵な名称を決定することができました。利用には事前登録が必要ですが、日常生活の新たな交通手段としてより多くの皆さんにご利用いただきたいと思っております。

3日からは市議会3月定例会が開会し、皆さまとお約束した公約実現に向け、新たな取り組みなどに関する新年度予算をご審議いただきます。私も任期2年目に突入。シン・匝瑳を感じてもらえるようさまざまなチャレンジを進めてまいります。

匝瑳市長 宮内康幸

内山を歩く

道標復元

豊和地区内山の人から道路の端に文字の掘られた石碑があると聞き、現地を案内していただきました。

県道74号線を大寺方面から飯高方面に向かい、多古町坂に通じる丁字路の入り口に道標が東面を上にして埋まっています。近所の人の話で石碑の4面に文字があった、と確認されたので掘り出し道路脇に復元されました。道標は高さ約54センチの角柱で正面に「東諸人道中安全 大寺村 干潟 岩井 てうし(銚子)」とあります。

匝瑳探訪 202

市内では数カ所で道標が確認されていますが、「干潟」や「岩井」と見られるのは初めての発見となります。

干潟はもちろん「干潟八万石」の干拓地で、岩井は「岩井の滝不動」や「岩井の不動様」として知られる旭市岩井の龍福寺のことでしょう。

正面右側は「北 坂村 松崎(多古町東松崎) 香取 小見川 佐原」と五つの地名が刻まれ、佐原街道への案内だったのでしよう。

正面左側は「南 飯塚 松山 八日市場 東金」とあり、内山の本村

からの方向を示しています。

裏面には「西 小高 多古 成田 江戸」とあり、この方向が



復元された道標

江戸道と呼ばれていたことを伝えています。この面には道標が建てられた年号と関係者の名があり、文政5(1822)年8月に名の読み取れる内山村の林勝右衛門、久古政右衛門、飯田左門、椿縫右衛門らが建て、東西南北に隣接する村名を刻むなど村人らの配慮も感じられます。

市内に残る道標は飯倉村の「若者中」(1800年)、大寺村「二十三夜講中」(1813年)、椿村「馬持中」(1855年)などが道端に立ち、かつて路傍にあったものが寺の境内や墓地に移されたと見られる飯倉新田(1777年)、木積・龍頭寺(1793年)、横須賀・長徳寺(1811年)などもあります。

今回の発見は、それらに加わる復元となります。

(市文化財審議会委員・

依知川雅一)

関秘書課広報聴班

☎73・0080

文芸コーナー

短歌

依知川雅一 推薦

きさらぎの猫も昼寝の暖かさ

小春日和の陽だまりのよう

雑学と心の糧を求め寄る

今は多田屋のシャッター下りる

ボカボカに心がなつたと孫が言う

正月の疲れ軽くなったよ

暮れなすむ町の西の空赤々と

燃ゆる夕焼け荘厳に見ゆ

老母へ枝に餌台置く息子

小鳥ついでみ春陽暖か

亡き祖母の九十四歳の日記には

多忙な日々への感謝の言葉

閑散な庭に春告ぐ福寿草

落葉に早くも顔のぞかせる

川口城司 推薦

車いすの夫重たくてよろけつつ

採血、CTと院内めぐる

越冬をすなる黄蝶の姿あり

正月八日ガラス戸の先

桑原 宏子

鈴木 和子

木下 昌子

鈴木 知子

内藤喜代美

鈴木 志子

高橋百合子

稲葉 雪子

石田 治

俳句

椿 和枝 推薦

参道に焼そばの香や初えびす

我先にこぞり土割る牡丹の芽

笹鳴きの途切れ途切れや朝の垣

春の利根水面の風のおだやかに

早朝の庭にこぼすや咳ひとつ

老犬の鎖の音や霜の朝

雨戸あけ朝のあいさつ息しろし

小春日やみな声やさしおもいやりの里

枝々に固き蕾のさくらかな

物価高年金暮らし儉約を

物価高内の婆さん知らん顔

物価高これじゃ財布が口開けぬ

物価高まだ使えると我慢する

物価高工夫と節約教えられ

物価高厚着で過ごす部屋の中

◆公民館まつり川柳大賞 課題「節分」

佐々木ゆき子

岩井 やす

那須 恒雄

山崎智恵子

大川 宜子

椎名 晴江

鈴木 志子

川口城司 推薦

野仲 妙子

飯田 良子

鶴澤 愛心

勝又康之 推薦

佐久間美智子

土屋 秀雄

鶴澤 澄子

鈴木千恵子

中村 九藏

安藤 幸雄

江波戸京子

川口城司 推薦

須貝 玉泉

野仲つ幹

力作募集中

宛先：匠瑛市秘書課広報広聴班 〒2289-2198 匠瑛市八日市場ハ793番地2
TEL 073-0080 FAX 72-1114

隊員ながおの そうさ発見発信

No.03

地域おこし協力隊員、長尾将徳さんがSNSで発信した匠瑛市体験をピックアップしてお知らせします。

高校生と地元企業の意見交換会に参加しました。

1月24日、旭市海上公民館で開催された高校生と地元企業の就職意見交換会に参加しました。

生徒からは、やりがいや給料についての質問が出ていました。

私は「高校生の9割が地元就職を希望」のデータに驚き、その理由を質問。地元就職組も、いったん地元を離れる生徒も「豊かな自然や地元の人との交流」に愛着があるそう。多様な経験を積んで地元に戻るビジョンを応援します！



地元企業の話や聞く高校生たち。匠瑛市、旭市、銚子市の事業者が参加し、高校生と意見交換しました

SNSで 情報発信



隊員としての活動をSNSで発信しています。

友だち登録、フォロー、いいね！
よろしくお願いします。

LINE

▶友だち登録はこちらから



Twitter

▶ツイッターアカウントはこちらから



Instagram

▶インスタグラムのアカウントはこちらから

